

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成20年4月24日 (2008.4.24)

【公開番号】特開2005-314380(P2005-314380A)

【公開日】平成17年11月10日 (2005.11.10)

【年通号数】公開・登録公報2005-044

【出願番号】特願2005-88634(P2005-88634)

【国際特許分類】

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/192 (2006.01)

A 6 1 K 31/255 (2006.01)

A 6 1 K 31/4184 (2006.01)

A 6 1 K 31/421 (2006.01)

A 6 1 K 31/426 (2006.01)

A 6 1 K 31/427 (2006.01)

A 6 1 K 31/4439 (2006.01)

A 6 1 K 31/506 (2006.01)

A 6 1 P 3/10 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 31/192

A 6 1 K 31/255

A 6 1 K 31/4184

A 6 1 K 31/421

A 6 1 K 31/426

A 6 1 K 31/427

A 6 1 K 31/4439

A 6 1 K 31/506

A 6 1 P 3/10

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月7日 (2008.3.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

インスリン抵抗性改善剤を有効成分として含有する医薬組成物であって、インスリン抵抗性に関連する疾患の治療法において、そのインスリン抵抗性改善剤の用量を投与期間中に減量又は休薬して使用するサイクルを1回以上繰り返すことを特徴とする、医薬組成物。ただし、上記インスリン抵抗性改善剤は、5-[4-(6-メトキシ-1-メチル-1H-ベンゾイミダゾール-2-イルメトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオン又はその薬理上許容される塩である。

【請求項 2】

インスリン抵抗性改善剤を有効成分として含有する医薬組成物であって、インスリン抵抗性に関連する疾患の治療法において、そのインスリン抵抗性改善剤の用量を投与期間中に当初の用量の1/10 ~ 1/100に減量して使用することを特徴とする、医薬組成物。ただ

し、上記インスリン抵抗性改善剤は、5-[4-(6-メトキシ-1-メチル-1H-ベンゾイミダゾール-2-イルメトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオン又はその薬理上許容される塩である。

【請求項 3】

インスリン抵抗性改善剤を有効成分として含有する医薬組成物であって、インスリン抵抗性に関連する疾患の治療法において、そのインスリン抵抗性改善剤の投与を、連日投与から週に1乃至3日投与に変更して使用することを特徴とする、医薬組成物。ただし、上記インスリン抵抗性改善剤は、5-[4-(6-メトキシ-1-メチル-1H-ベンゾイミダゾール-2-イルメトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオン又はその薬理上許容される塩である。

【請求項 4】

インスリン抵抗性に関連する疾患が、糖尿病である、請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 つに記載の医薬組成物。

【請求項 5】

インスリン抵抗性に関連する疾患が、耐糖能不全症（IGT）である、請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 つに記載の医薬組成物。

【請求項 6】

インスリン抵抗性改善剤を有効成分として含有する糖尿病治療用の医薬であって、糖尿病の治療法において、当該治療方法が治療対象に対して(a)インスリン抵抗性改善剤を該治療対象の有効用量で投与し、(b)次にインスリン抵抗性改善剤を低用量で投与する過程を有し、それにより前記治療対象の副作用を防止しながら、糖尿病治療効果を得る方法である、糖尿病治療剤。ただし、上記インスリン抵抗性改善剤は、5-[4-(6-メトキシ-1-メチル-1H-ベンゾイミダゾール-2-イルメトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオン又はその薬理上許容される塩である。

【請求項 7】

副作用が、インスリン抵抗性改善剤に起因する作用である、請求項 6 に記載の糖尿病治療剤。

【請求項 8】

副作用が、インスリン抵抗性改善剤に起因する血液希釈である、請求項 6 に記載の糖尿病治療剤。

【請求項 9】

インスリン抵抗性改善剤を有効成分として含有する医薬の服用により血糖コントロールが達成された治療対象に投与するための、低用量以下のインスリン抵抗性改善剤を有効成分として含有する医薬の製造のための、インスリン抵抗性改善剤の使用。ただし、上記インスリン抵抗性改善剤は、5-[4-(6-メトキシ-1-メチル-1H-ベンゾイミダゾール-2-イルメトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオン又はその薬理上許容される塩である。

【請求項 10】

糖尿病を治療する薬剤を含んでなるキットであって、有効用量のインスリン抵抗性改善剤を含有する医薬により血糖値を十分に下げた後、低用量のインスリン抵抗性改善剤を含有する医薬を使用するための (a)有効用量のインスリン抵抗性改善剤を含有する医薬及び (b)低用量のインスリン抵抗性改善剤を含有する医薬を含む、糖尿病治療用キット。ただし、上記インスリン抵抗性改善剤は、5-[4-(6-メトキシ-1-メチル-1H-ベンゾイミダゾール-2-イルメトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオン又はその薬理上許容される塩である。

【請求項 11】

糖尿病を治療する薬剤を含んでなるキットであって、有効用量のインスリン抵抗性改善剤を含有する医薬により血糖値を十分に下げた後、低用量のインスリン抵抗性改善剤を含有する医薬を使用するための (a)有効用量のインスリン抵抗性改善剤を含有する医薬及び (b)低用量のインスリン抵抗性改善剤を含有する医薬を含む、糖尿病治療用キットの製造のためのインスリン抵抗性改善剤の使用。ただし、上記インスリン抵抗性改善剤は、5-[4-(6-メトキシ-1-メチル-1H-ベンゾイミダゾール-2-イルメトキシ)ベンジル]チアゾリジン

-2,4-ジオン又はその薬理上許容される塩である。